

長崎県雲仙市と防災協定を締結

町は、2月17日に、長崎県雲仙市役所で長崎県雲仙市との「災害時相互応援に関する協定」を締結しました。

これは、大規模な災害が発生した時に両市町で相互に応援する体制を構築し、防災力と災害対応力の強化を図るために結んだものです。中逸町長は「大規模災害が発生した際は、陸の交通網はパンク状態となることが予想されることもあり、こうして有明フェリーで繋がる雲仙市と協定を結べたことは、両市町の更なる防災力の強化や充実に繋がるものと大変期待しています」と述べました。



調印後に握手する中逸町長（右）



連携協定に調印した中逸町長（左から2番目）

幼児期から小・中学校まで英語教育を推進

2月14日、長洲町中央公民館で、町と株式会社ヴァンテージ・ジャパン、社会福祉法人せるふねっと21、社会福祉法人有明中央福祉会、学校法人松本学園、学校法人有明中央学園の6者で「長洲町の英語教育の推進に関する包括連携協定」を締結しました。

町教育委員会は、平成32年度から始まる小学校の英語教科化に先立ち、文部科学省の教育課程特例校の指定を受け、平成29年4月から小学校全学年において「英語科」を新設します。この協定では、幼児期および小中学校における英語教育などの分野で連携し、今後さらなる英語教育を推進することを目的としています。

おいしい長洲のノリを子どもたちへ

2月2日、熊本北部漁業協同組合（上田浩次代表理事組合長）は、長洲で採れた一番摘みノリ4,400枚を町に寄贈しました。

これは、同組合が「ノリの日」に合わせて地元特産のノリの味を知ってほしいと毎年行っているものです。

上田代表理事組合長は「長洲で採れたノリを、子どもたちにおいしく味わってほしい」と話しました。寄贈されたノリは、後日、町内の小中学校や幼稚園、保育所に配られました。



ノリを寄贈する上田代表理事組合長（左）



講師の話を聞く参加者

公民館介護予防拠点事業

1月15日、鷺巣区（城戸邦晴区長）では、鷺巣区公民館で、有明成仁病院の理学療法士を招いて「転ばない体づくり」の講話を行いました。

この日は、区民40人が参加し、講師から長洲町の高齢化率と介護者の推計や認知症予防、自宅で出来る運動などについて話がありました。

参加者からは、「決めた時間に運動するのはいいですね」と声上がり、認知症予防の大切さについて学びました。



児童にわかりやすく指導する梅田コーチ

トップアスリート派遣スポーツ教室事業

2月5日、トップアスリート派遣スポーツ教室事業（県体育協会主催）が腹栄中学校体育館で行われました。

この日は、県のバスケットチーム「熊本ヴォルターズ」の奈良選手と梅田コーチが、参加した小学4～6年生の児童約60人にパスの出し方やシュートの打ち方などのコツを指導しました。参加した成瀬一應君は「今まで教えてもらえなかったことを聞けてよかった。これからは今日教わったことを忘れず、バスケットを続けていきたいです」と笑顔で話しました。



ノリを真剣に作る児童

立候補予定者事務説明会について

- 日 時 3月29日（水）午後2時～
- 場 所 長洲町役場3階 大会議室

この立候補予定者事務説明会では、町長選挙における立候補届出の方法などに関する説明を行います。

立候補を予定している人またはその代理の人は、立候補予定者1人につき2人以内での出席をお願いします。

今回のお知らせのほか、町長選挙の投票に関するお知らせは、広報ながす4月1日号でお知らせする予定です。

●問い合わせ
町選挙管理委員会（☎78-3111）

長洲町長選挙の選挙期日（投票日）が
4月23日①に決定
■告示日 4月18日②
町選挙管理委員会は、任期満了（5月8日）に伴う長洲町長選挙期日などを決定しました。
また、この町長選挙における立候補予定者事務説明会を左記のとおり行います。